

本社	仙台市青葉区春日町7-5	TEL022(221)4601(大代)
青森支局	青森市古川1丁目21-11	TEL017(722)8631(代)
岩手支局	盛岡市菜園1丁目3-6	TEL019(651)8045(代)
秋田支局	秋田市山王4丁目3-10	TEL018(862)6921(代)
山形支局	山形市松波1丁目10-16	TEL023(641)2800(代)
福島支局	福島市宮下町17-20	TEL024(534)0138(代)
東京支局	東京都江東区豊洲1-3-1	TEL03(5547)1367

建設新聞

2016

4月6日

水曜日

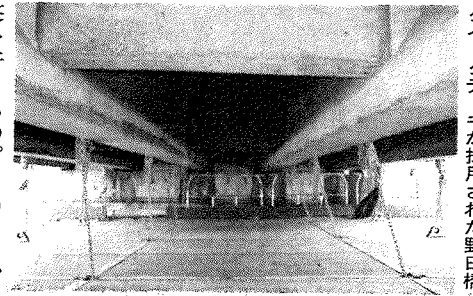
日綜産業

岩手県内の国交省の橋梁で初納入

新型システム吊り足場「クイックデッキ」

東北地方整備局三陸国道事務所発注の「久慈管内橋梁補強補修工事」の野田橋において、日綜産業（東京都中央区 小野大代表取締役）の吊り足場「クイックデッキ」が採用されている。同社によると、岩手県内の国土交通省工事でのクイックデッキの採用は初めてという。施工を担当する中央コーポレーションの高橋孝典現場代理人は「広い吊りチェーン間隔とたわみが少なく段差や開口がないため、作業員がより安全に安心して作業ができる」と大いに満足する。

同工事は、岩手県田野畑村真木沢く洋野町種市第42地割田の端地内の国道45号久慈管内における野田村の野田橋と安家大橋の補強補



クイックデッキが採用された野田橋

修を行うもの。このうち、クイックデッキは橋長42メートルの野田橋で採用。高橋現場代理人によると、通常の吊り足場は橋梁点検車などで作業を行うと設置に2週間程度かかる上、片側交互通行などの規制も発生するという。だが、このクイックデッキによつて「基本構成部材がすべてシステム化され、吊点からの跳ね出し最大5メートルという先行フロア施工のため、1週間で設置できた。作業フロアでの危険作業もなく、交通規制も回避できたため、優位性を実感した」と話す。また、足場から床下までの吊りチェーンの高さが9000〜10000ミリで、ピッチが2・5メートルと作業空間が広いため「作業効率も高く、発注者の監督官からも歩きやすいとの感想をいただいた」とのこと。主梁のさまざまな箇所からチェーンでの吊り下げが可能で、側面への張り出しも可能なため、作業効率性も高い。

日綜産業によると、クイックデッキの納入・稼働中の現場は90件以上となり、計画・引き合い案件も100件を超えたという。昨年5月には東北地方整備局でNETIS登録が完了し、「これを契機に、今後到来するメンテナンス時代に向けて橋梁等の点検・補修等の公共工事への市場拡大を図りたい」と話している。

日刊 岩手建設工業新聞

発行所

日刊岩手建設工業新聞社

本社 盛岡市本町通3丁目9番33号

電話 019(623)8201

ファクス 019(622)5119

019(623)8204

振替口座 02320-3-3405

購読料 (1ヵ月) 7,508円

[http://www.](http://www.nikkaniwate.co.jp)

[nikkaniwate.co.jp](http://www.nikkaniwate.co.jp)

県内の国交省工事で初納入

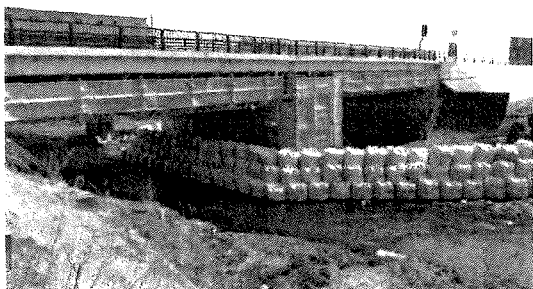
＝日綜産業＝

中央コーポレーション 吊り足場・クイックデッキ

日綜産業株式会社
(本社・東京都中央区)

全国展開している。東
北地方整備局三陸国道

八丁堀、小野大社長)は、NETISに登録されている先行床施工式フロア型システム吊り足場「クイックデッキ」(登録番号・TH-150007-A)を



野田橋でクイックデッキを採用



吊り元の部材に関係なく設置可能

事務所発注で(株)中央コーポレーション(花巻市)が施工する「久慈管内橋梁補強補修工事」の野田橋では、県内の国土交通省工事でクイックデッキを初

納入し、工事が進められていた。野田橋(橋長42m)でクイックデッキが納入された。

同工事は、田野畑村真木沢から洋野町種子第42地割田の端地内の国道45号に架かる野田村の野田橋と安家大橋を補強補修するもの。野田橋(橋長42m)でクイックデッキが納入された。

中央コーポレーションの高橋孝典現場代理人は「橋梁点検車による設置に比べ、半分の時間で設置でき、た」と話すとともに、「この現場では、片側交互通行などの交通規制をせず、1週間ほどで設置できた。作業空間を広く確保できるので、作業効率が向上。発注者の監督官からは、歩きやすいとの感想を得ている」などと話す。

同橋梁は、道路部がPC橋で歩道部がメタル橋だが、吊り元の部材に関係なく、チェーンでの設置が可能。側面への張り出しも可能。クイックデッキは、

そのため、作業効率が高い。高橋現場代理人は「海に近く風が強い場合でも足場は安定している」とも話す。本県内で足場架設を手掛ける佐々総業(山田町長崎、佐々克考代表取締役)は、同現場でクイックデッキの設置を担当。佐々代表取締役は、「従来の吊り足場は専門の職人が必要だが、クイックデッキは基本構造部材がすべてシステム化されており、熟練工でなくても安全に施工できる」とクイックデッキの優位性を語っている。クイックデッキの基本構造は、ピンを差し込むだけで組み立て可

14年8月に発表し、15年5月に東北地方整備局に新技術情報提供システム(NETIS)に登録が完了した。これまで、納入・稼働中の現場は90件以上となっており、本県では県工事や奥州市、雫石町などの橋梁工事を中心に施工事例がある。

日綜産業では「NETIS登録を機に今後到来するメンテナンス時代にに向けて橋梁などの点検・補修などの公共工事に市場拡大していきたい」としている。クイックデッキの基礎構造は、ピンを差し込むだけで組み立て可

能で、短期間のトレーニングにより熟練工でなくても吊り足場が安全に施工できる。フレームを水平旋回させて、作業床を先行させる施工方法により、組み立て・解体時の身を乗り出している安全作業をなくしている。10m×10m(100平方m程度)のユニットなら特別な補強をせずに4点ユニット吊り込みが可能などの特徴がある。

能で、短期間のトレーニングにより熟練工でなくても吊り足場が安全に施工できる。フレームを水平旋回させて、作業床を先行させる施工方法により、組み立て・解体時の身を乗り出している安全作業をなくしている。10m×10m(100平方m程度)のユニットなら特別な補強をせずに4点ユニット吊り込みが可能などの特徴がある。